



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 上村工業株式会社

コード番号 4966 URL <http://www.uvemura.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 上村寛也

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 片山恵嗣

TEL 06-6202-8518

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	12,440	23.2	1,482	16.1	1,502	10.0	876	7.0
27年3月期第1四半期	10,095	2.2	1,276	22.9	1,365	11.4	818	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 1,279百万円 (687.8%) 27年3月期第1四半期 162百万円 (△83.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	96.26	—
27年3月期第1四半期	89.94	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	69,325	49,761	70.2	5,343.84
27年3月期	69,679	49,392	69.3	5,306.44

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 48,649百万円 27年3月期 48,309百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,040	21.3	3,630	19.2	3,740	16.1	2,520	34.3	276.80
通期	54,640	18.1	7,840	21.4	8,020	15.5	4,980	31.4	547.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	9,878,040 株	27年3月期	9,878,040 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	774,194 株	27年3月期	774,191 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	9,103,846 株	27年3月期1Q	9,103,960 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策により、企業収益や雇用情勢が改善し、穏やかな回復基調で推移しましたが、海外における新興国経済の減速やギリシャの財政危機などの影響を受け、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループの主要市場である、エレクトロニクス市場におきましては、スマートフォンが引き続き市場を牽引しましたが、スマートフォンの普及の一巡に伴い、その成長はやや鈍化しました。

一方、スマートフォンの普及を土台としたウェアラブル端末の本格的な市場投入が始まり、新たなトレンドとして注目されました。

このような状況の下、当社グループは、収益力の更なる向上を目指して、徹底したコスト削減、高付加価値製品の開発と提案並びに拡販活動に注力してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は124億40百万円（前年同四半期比23.2%増）、営業利益は14億82百万円（同16.1%増）、経常利益は15億2百万円（同10.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億76百万円（同7.0%増）となりました。

セグメント業績は次のとおりであります。なお、前年同四半期比は、参考として記載しております。

## ① 表面処理用資材事業

主力のプリント基板用及びパッケージ基板用めっき薬品は、パソコン向けは低調でしたが、スマートフォン向けが引き続き堅調に推移し、ウェアラブル端末向けの新たな需要もあったことから、売上高は増加しました。また、ハードディスク用めっき薬品も、クラウド化によるサーバー向けが引き続き堅調に推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は94億41百万円（前年同四半期比11.7%増）、セグメント利益は15億57百万円（同17.6%増）となりました。

## ② 表面処理用機械事業

国内外の電子部品メーカーによる設備投資への積極的な動きにより、機械の受注環境が回復したことから、売上高は前年同四半期に比べ増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は18億56百万円（前年同四半期比120.3%増）、セグメント損失は78百万円（前年同四半期はセグメント損失1億18百万円）となりました。

## ③ めっき加工事業

主力のタイの連結子会社では、自動車部品向けに新しい素材であるポリカーボネートABS樹脂へのめっき加工を開始しましたが、生産能力の向上に伴う初期費用の発生により、利益面では前年同四半期を下回りました。また、インドネシアの連結子会社では、インドネシア国内の自動車生産が低迷している影響を受けました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は10億16百万円（前年同四半期比2.2%増）、セグメント損失は97百万円（前年同四半期はセグメント利益31百万円）となりました。

## ④ 不動産賃貸事業

オフィスビルの入居率が改善したことや、経費の節減にも努めたことから、前年同四半期と比べて売上高、セグメント利益はそれぞれ増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1億79百万円（前年同四半期比4.0%増）、セグメント利益は1億1百万円（同14.1%増）となりました。

なお、上記のセグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億53百万円減少し、693億25百万円となりました。主な増加は、投資有価証券の増加2億76百万円、建設仮勘定の増加1億17百万円であり、主な減少は、現金及び預金の減少3億1百万円、受取手形及び売掛金の減少2億47百万円、建物及び構築物（純額）の減少1億27百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ7億22百万円減少し、195億64百万円となりました。主な増加は、繰延税金負債の増加2億10百万円であり、主な減少は、未払法人税等の減少5億48百万円、支払手形及び買掛金の減少3億71百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億69百万円増加し、497億61百万円となりました。主な増加は、為替換算調整勘定の増加1億88百万円、その他有価証券評価差額金の増加1億85百万円であり、主な減少は、利益剰余金の減少34百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の69.3%から0.9%増加し70.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移しております。従いまして平成27年5月15日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	26,660,261	26,358,921
受取手形及び売掛金	12,795,700	12,548,474
有価証券	40,728	41,715
商品及び製品	2,217,019	2,287,005
仕掛品	1,567,892	1,442,130
原材料及び貯蔵品	1,601,812	1,598,016
繰延税金資産	648,810	595,157
その他	2,778,319	2,951,354
貸倒引当金	△53,181	△53,369
流動資産合計	48,257,362	47,769,406
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	20,448,929	20,518,681
減価償却累計額	△9,971,717	△10,168,657
建物及び構築物 (純額)	10,477,211	10,350,023
機械装置及び運搬具	9,122,082	9,217,857
減価償却累計額	△6,570,326	△6,754,251
機械装置及び運搬具 (純額)	2,551,756	2,463,605
土地	3,751,386	3,751,061
リース資産	216,538	220,348
減価償却累計額	△130,535	△141,065
リース資産 (純額)	86,002	79,283
建設仮勘定	488,671	606,238
その他	3,840,866	3,901,721
減価償却累計額	△2,866,697	△2,948,977
その他 (純額)	974,169	952,743
有形固定資産合計	18,329,199	18,202,955
無形固定資産	394,764	389,928
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,575,920	1,851,962
退職給付に係る資産	104,310	105,957
繰延税金資産	77,710	77,992
その他	967,542	955,574
貸倒引当金	△27,796	△27,796
投資その他の資産合計	2,697,687	2,963,690
固定資産合計	21,421,651	21,556,575
資産合計	69,679,013	69,325,981

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,461,631	2,090,437
電子記録債務	3,630,403	3,580,241
短期借入金	954,422	1,015,264
1年内返済予定の長期借入金	392,838	422,739
リース債務	48,989	46,453
未払法人税等	2,215,422	1,666,922
賞与引当金	146,384	75,973
役員賞与引当金	119,600	29,900
その他	4,414,390	4,573,156
流動負債合計	14,384,082	13,501,088
固定負債		
長期借入金	846,782	772,229
リース債務	92,273	85,021
繰延税金負債	3,714,496	3,925,198
役員退職慰労引当金	166,387	155,020
退職給付に係る負債	419,559	449,738
長期預り保証金	578,463	585,230
その他	84,718	91,163
固定負債合計	5,902,679	6,063,602
負債合計	20,286,762	19,564,690
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,336,936	1,336,936
資本剰余金	1,613,659	1,613,659
利益剰余金	42,462,559	42,428,539
自己株式	△2,826,784	△2,826,802
株主資本合計	42,586,371	42,552,333
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	695,369	880,930
為替換算調整勘定	5,027,244	5,215,991
退職給付に係る調整累計額	71	253
その他の包括利益累計額合計	5,722,686	6,097,174
非支配株主持分	1,083,194	1,111,782
純資産合計	49,392,251	49,761,290
負債純資産合計	69,679,013	69,325,981

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	10,095,116	12,440,561
売上原価	6,525,635	8,471,986
売上総利益	3,569,480	3,968,575
販売費及び一般管理費	2,292,578	2,485,821
営業利益	1,276,901	1,482,753
営業外収益		
受取利息	36,643	41,727
受取配当金	20,799	21,196
為替差益	14,298	—
有価物回収益	13,066	10,594
その他	26,316	19,533
営業外収益合計	111,124	93,051
営業外費用		
支払利息	12,949	10,788
為替差損	—	52,159
その他	9,325	10,731
営業外費用合計	22,274	73,679
経常利益	1,365,751	1,502,125
特別利益		
固定資産売却益	8,826	875
特別利益合計	8,826	875
特別損失		
固定資産除売却損	1,443	1,218
特別損失合計	1,443	1,218
税金等調整前四半期純利益	1,373,134	1,501,782
法人税、住民税及び事業税	400,606	432,459
法人税等調整額	114,973	176,637
法人税等合計	515,579	609,096
四半期純利益	857,554	892,686
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	818,847	876,365
非支配株主に帰属する四半期純利益	38,707	16,320
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	55,809	185,560
為替換算調整勘定	△752,901	201,013
退職給付に係る調整額	1,942	181
その他の包括利益合計	△695,149	386,755
四半期包括利益	162,405	1,279,441
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	160,734	1,250,853
非支配株主に係る四半期包括利益	1,670	28,588



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	8,412,189	514,877	994,322	172,086	10,093,476	1,639	10,095,116	-	10,095,116
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	41,622	327,997	355	-	369,975	-	369,975	△369,975	-
計	8,453,812	842,874	994,678	172,086	10,463,452	1,639	10,465,091	△369,975	10,095,116
セグメント利益又は 損失(△)	1,324,093	△118,418	31,994	88,674	1,326,343	1,327	1,327,671	△50,769	1,276,901

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△50,769千円は、セグメント間取引の消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	9,389,198	1,854,688	1,016,014	179,051	12,438,953	1,607	12,440,561	-	12,440,561
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	52,494	2,226	402	-	55,123	-	55,123	△55,123	-
計	9,441,693	1,856,915	1,016,416	179,051	12,494,077	1,607	12,495,685	△55,123	12,440,561
セグメント利益又は 損失(△)	1,557,172	△78,954	△97,889	101,150	1,481,477	1,275	1,482,753	-	1,482,753

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。